



第53号
令和6年3月31日

おもいやり みずほ

発行所 大網白里市社会福祉協議会瑞穂支部

発行人 瑞穂支部長 石川 芳輝

市社協 TEL 0475-72-1995



*** 主な内容 ***

- ・ P 2 新支部長インタビュー・防災研修会
- ・ P 3 総合防災訓練
- ・ P 4 瑞穂小 太巻き寿司・向寒マラソン
- ・ P 5 瑞穂小 まち探検・むかし遊び
- ・ P 6 小中川清掃・歳末募金・サロン情報
- ・ P 7 認知症予防体操・サロン紹介
- ・ P 8 表彰者紹介・お知らせ

瑞穂小2年生ザリガニ釣り (令和5年6月5日)

小学校近くの農業用水路で2年生のザリガニ釣りの見守り活動を行いました。

お願い：生態系を守るためキャッチ&リリースを
こころがけましょう。



新支部長 石川さんのご紹介

瑞穂地区の皆様にご親しく、新支部長の石川さんにインタビューをしました。

石川さんは、社協に携わって丁度10年になるそうです。初年度は「何で僕が瑞穂支部の委員長に成らなくてはいけないの」と戸惑いがあったようです。多くの方がそうだと思いますが（笑）

所属した委員会は、啓発委員会2年と広報委員会5年、高齢者支援委員会2年と、とても頼れる存在です。広報委員会は校閲にも携わっていただきました。写真撮影にもご協力頂いています。

社協への思いは熱く、地域の方が求める声を聞ける仲間づくりと社協ってどんな組織なのか理事の皆さんと学びを深めたいようです。

地域の皆様には、「何故気づかないの？こんな福祉の事。些細なことでも提案していただきたい。」とのことでした。

新支部長の石川さんは、とってもフレンドリーな方で話しやすいです。是非、皆様のお声をお待ちしております。共に瑞穂地区をより良くしていきましょう。

【参考情報】

趣味…写真・野球（ロッテ応援）・ゴルフ
干支…巳年 星座…かに座 血液型…A型

防災研修会

啓発委員会

秋の好天に恵まれた11月23日、啓発委員会の主要事業である研修会が実施されました。研修参加者は、石川支部長以下22名が参加し、指定集合時刻の午前7時30分定刻に主婦の店の駐車場を出発しました。

往路バスの中では、石川支部長が、日本の大震災の歴史や被害の実態など、ご自分の経歴からの知見を基に詳しくお話があり大変興味深く聞きました。

今回のテーマは防災で、東京都豊洲にある国土交通省所轄の



移動中に講話をする石川支部長

防災訓練施設「そなエリア」における体験学習と理事間の交流を兼ねています。皇居散策後、築地場外市場を見学し、昼食会場で食事を取りながら親睦を深めそなエリアへ移動しました。

そなエリアでは、地震災害後の支援が少ないとされる3日間を生き抜くための知恵を学ぶことが出来ます。我々が体験学習したのは「東京直下24時間」というプログラムでした。

防災展示物を見学した後、めいめいにタブレット端末を配られ、災害疑似体験による研修を受けました。震災に遭遇し様々な場面で、行動の選択を迫られます。生き延びるためにどういう判断したかをタブレットに打ち込みながら訓練コースを回りゴールで採点されました。

最後に首都直下型地震発生時に緊急災害現地対策本部となるであろうオペレーションルーム



を見学窓から見学し、災害アニメ映画を視聴して研修を終わりました。

各個人の防災時に必要な物資と心の物心両面の「備え」の必要性を実感した研修でした。

総合防災訓練

11月26日、大綱小学校にて令和5年度大綱白里市総合防災訓練が実施されました。市社協は屋外会場において「災害ボランティアセンター」の立ち上げ訓練を行いました。瑞穂支部から5名の理事が参加しました。

訓練では、大災害が発生した想定で災害ボランティアセンターの立ち上げから支援活動を機能させるまでのシミュレーションを行いました。

その中で様々な課題が浮かび上がりました。各支部はその役割を事前に分担できず、災害支援機材の確保の見通しが不十分で、有志から軽トラ等の運搬車両を借りた場合の運用や安全対策、補償の基準もなく、想定した社協職員の必要稼働数も確定できず、また行政も災害時は社協のニーズに答えることは出来ないと言明が

ありました。

各支部は早急に災害対策委員会を組織し、区・自治会の自主防災組織と緊密な連携をとれる体制を構築することが望まれます。

現在市内には37の自主防災組織が立ち上がっています。まずは、ボランティア支援を受ける前に「自助・共助」による防災減災を心掛けるべきと痛感しました。



瑞穂支部より参加理事5名

太巻き寿司体験

地域交流委員会

10月24・25日両日、瑞穂小5年生を対象に太巻き寿司体験学習が行われました。

郷土料理である「祭り寿司」を次世代に伝えることを目的に毎年恒例で行われています。コロナ禍で中断され4年ぶりの開催となりました。

初めに、梅の太巻き寿司作りを分かりやすく実演しながら説明しました。包丁で切った断面の見事な梅の花を見た児童達は、一斉に歓声を上げ、驚いていました。

次に6組に分かれ、各グループの指導係と共に太巻き寿司作りを体験しました。一人ひとりに役割を与え全員が作業に参加できるように配慮しました。事前準備で米や具材を分けて簡易に完成できるように工夫されていた



お手本の太巻き寿司に歓声を上げる児童達

ので、スムーズに作業ができていました。

作った後は、みんなで太巻き寿司を美味しく頂きました。初めての太巻き寿司作りでしたが児童達は笑顔で楽しく体験出来ていました。児童達が大人になった時、次の世代に伝えるきっかけになることを願います。

向寒マラソン

地域交流委員会

今年も瑞穂小の向寒マラソンの見守り活動に参加しました。

練習は、11月15日～平日数回、午前中の20分間程度。

本番は12月1日、快晴に恵まれ開催できました。

本番当日は、マラソン大会と知らずに通行しようとする車両には迂回のご協力をお願いしたり、競技中に生徒が転倒したり体調不良を起こしたりしないか気を配りながら見守り活動を行いました。



まち探検

地域交流委員会

10月3日、瑞穂小2年生のまち探検に地域交流委員会より3名が引率補助として参加しました。3チームに分かれ、みずほ方面、駒込方面、永田方面の商店や郵便局などに向かいました。児童達は、見学しながら質問をして説明を受け、自分達の住む瑞穂地区の見聞を深めました。大人の我々にも興味深い内容で頼もしく思えました。



未来



主婦の店

むかし遊び

地域交流委員会

1月19日、瑞穂小1年生を対象にむかし遊び授業が2時限を使って行われました。

今年は、コマ・おはじき・あやとり・お手玉・けん玉の5つのブースを設け、グループで15分毎に回ってもらいました。

初めてけん玉に挑戦したのも関わらず成功して大喜びしたり、歌に合わせてあやとりを学んだり、おはじきを真剣に狙い撃ちしたりする児童の姿が見られました。

担任の先生の中には、お手玉を3つ軽々と回す若い先生がいて逆に驚かされました。詳しく話を聞くと大学の授業でお手玉作りから学んだようです。

今年もコマのブースは休憩なしで、コマ回しが成功するまでと真剣に指導を受ける児童であふ

れていました。

この日は、授業参観を兼ねていたので、保護者の目も真剣でした。コミュニケーションの一環として親子で挑戦していただければ幸いです。



小中川清掃

地域交流委員会

◎令和5年度 活動報告

5月14日 10時～
8月6日 8時～
11月12日 雨天中止
3月3日 10時～

◎清掃場所

大網駅から大網街道までの
小中川周辺

小中川周辺のゴミは少なくなったのですが、出光給油所
脇のゴミ集積所に空き缶などの投棄が見受けられます。
ゴミ入れと間違われているようです(*~*)
ゴミは自宅まで持ち帰りいただきたいです(*~*)



歳末募金

12月上旬に11名の理事が手
分けして、各企業を訪問しまし
た。今年度も多くの企業にご協
力頂きました。
お預かりした募金は、千葉県
共同募金会に納めさせていただ
きました。

◎ご協力企業 31社
◎募金額 16万円



江沢歯科クリニックさんにて

サロン情報

高齢者委員会

- ◇みやこ野ふれあいサロン
みやこ野2丁目自治会館
第4水曜日 10時～開催
- ◇ふれあいサロンながた野
ながた野2丁目自治会館
第4水曜日 10時～開催
- ◇大あみハイツサロン悠遊
大あみハイツB棟集会室
第4土曜日 13時～開催
- ◇いきいきサロンみずほ東
みずほ台1丁目東自治会館
第3水曜日 13時半～開催
- ◇ふれあいサロンみずほ台2
みずほ台2丁目自治会館
第3木曜日 10時～開催

★随時、参加者の募集を行って
おります。詳しくは社協までお
問い合わせ下さい。新サロン設
立のお手伝いもいたします。

認知症予防体操

ゆうあい同好会

10月23日、中央公民館講堂にて、ながた野在住で元中学体育教師の足立さん(86)が講師を務める『ゆうあい同好会』に取材に伺いました。

月に2回開催。内容は、1時間のロコモ体操と1時間の歌。歌はピアノ伴奏付きです。会員制で市外の方でも大歓迎だそうです。

今年で結成10年。みなさん参加することを楽しみに生き生きとされている様子が伺えました。



～自分のことは自分でやる。いつまでも～



サロン紹介

大あみハイツサロン悠遊

高齢者委員会

8月26日、大あみハイツB棟集会室において4年ぶりの「納涼会」が開催されました。

当サロンは、最高齢98歳をはじめに男性7名・女性14名・ボランティア7名で活動を行っております。猛暑の中15名が参加しました。

久しぶりのサロンは、誕生月セレモニーから始まり、歌で祝福し一人ひとりに花束がプレゼントされました。

ビンゴゲームで盛り上がり全員もれなく景品をゲット!弓の当てゲーム、ヨーヨー釣り、ピンポンなど思い思いのゲームを楽しみました。

中にはサロン休止中にご主人を亡くされた方もおられ、遺影と共に参加されていました。ご主人思いの夫婦愛に感動しました。

た。コロナ前、会の締めには手話でふるさとを歌っていたことを懐かしく思い出しました。

マスクをしての活動となり、話が聞き取りにくい場面もありましたが、みなさん生き生きと楽しむ姿が見られ、お互いにサロン再開を喜び合いました。

代表..笠原八重子



マスクを取ってハイ・チーズ!

本日初参加!

表彰者紹介

第18回大網白里市社会福祉大会

表彰

今井 隆男

上野 治男

倉片 孝保

感謝

(敬称略)

房山 千秋

小高 文子

伊藤 秀夫

会費納入優良区・自治会

瑞穂4区(永田) 瑞穂13区(神房)

駒込7区 瑞穂8区(宮崎)



↑ 社協 瑞穂支部の
倉片理事と今井理事
← 瑞穂4区(永田)の
平賀自治会長

お知らせ

社会福祉協議会の有償支援活動

「ちょこつとサービス」が令和5年

10月より始まりました。

協力員の募集も行っております。

◆ご利用いただける方

65歳以上のひとり暮らしの方・65歳以上の方のみで暮らす世帯

◆ご利用いただけるお手伝い

- ・ゴミステーションまでのゴミ出し
- ・花壇の水まき
- ・電球、蛍光灯の交換
- ・雨戸の開け閉め
- ・ブレーカーの復旧
- ・30分以内の買い物代行
- ・家具や重い荷物の移動手伝い
- ・話し相手

☆おおよそ30分以内の軽易な作業など(預貯金の出し入れ等は除く)

◆利用料

10分 = 100円

あらかじめご購入いただいたチケット
でお支払いいただきます。



ホームページ

お気軽に大網白里市社会福祉協議会までお問い合わせください。

☎ 0475-72-1995

★編集後記★

正月早々の元日から能登半島地震が発生し翌日には日航機と海上保安庁機の衝突事故が起きた。今年度、啓発委員会事業の防災研修、市の防災訓練に参加した者として、災害や事故に対する日頃の心構えを意識せざるを得ない。日航機衝突事故では、通常は操縦室より状況説明があり、機体停止後機長の指示により脱出が開始されるが、機体損傷により操縦室と客室乗務員の意思疎通が不可能な中で、パーサー以下C Aの冷静沈着な判断と行動で、機体全焼の中で全員無事脱出できたことは奇跡ではなく日常の訓練の賜物である。改めて事故や防災に対する訓練の重要性を痛感した。

広報委員会